

質問に対する回答書

(施工計画に関する質問に対する回答)

工事等番号 令和2年度建整橋維補継第2号

工事等件名 津興橋大規模更新事業橋梁（下部工）築造等工事

上記案件に係る質問に対して、下記のとおり回答します。

設計図書等の ページ箇所	質問内容	回答
設計書 P286	仮橋・仮栈橋の構造条件として最大機種 200tクローラクレーン、最大荷重 25t以下の作業が可能であると記載されています。その次項に記載されている事前に使用重機の配置を考慮した仮栈橋の構造計算とは、工程にリンクさせて、仮栈橋上で複数個所に複合的に重機を配置する場合の構造検討をするという事でしょうか。	貴見のとおり解して差し支えありません。
設計書 P286	基礎構造事前調査において、P1, P3, P5の構造物天端より行うボーリング調査深度は基礎杭の底部まで調査するのでしょうか。また、正確な位置は指定して頂ける、もしくは調査数量を実数清算して頂けると考えて宜しいでしょうか。また、作業に際して足場等仮設方法についてご教授下さい。	貴見のとおり解して差し支えありません。 なお、足場等仮設については、貴社において必要な方法をお考えください。
設計書 P289	河川区域内対象作業において、既設橋台撤去に伴う仮設工で鋼矢板圧入作業は、11月1日より前から着手することは可能でしょうか。ご教授下さい。	河川区域内作業となりますので、11月1日以降に着手が可能となります。
設計書 P290	産業廃棄物コン塊、アス塊の運搬について、想定されている運搬距離をご教授下さい。	最も経済的となる処分地への運搬距離としています。

<p>設計図面 17/45～ 20/45</p>	<p>P 2, P 4, P 6 解体時、締切内部を一気に水替えするわけにはいかないため、撤去する高さごとに水位を低下させて撤去後に土留を設置し、再び水替えして水位低下させることになると思います。この場合、撤去時に発生するワイヤソーの汚染水が締切内の水を汚染するため相当な規模の中和処理装置が必要となりますが規模仕様が示されていません、ご教示ください。また、締切内部を一気に水替えするためには、躯体に支保する盛替梁を設置しながらの水位低下は可能と考えますが、設計ではどのようにお考えでしょうか。</p>	<p>施工方法及び施工手段の指定はしておりません。 貴社において必要な中和処理装置の規模仕様をお考えください。 なお、締切内部の現地盤までの水替えは、支保無しで水位低下が可能と考えております。</p>
<p>設計図面 26/45 27/45</p>	<p>A 1 橋台翼壁部の施工は、土留撤去、鋼矢板引抜後の施工と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>施工方法及び施工手段の指定はしておりません。</p>
<p>設計図面 44/45 45/45</p>	<p>鋼矢板引抜跡施工部以降の施工内容及び手順の流れをご教授下さい。</p>	<p>設計図面 44/45 のとおりです。</p>